

山口県感染症発生週報

(第24週:平成24年6月11日～6月17日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核:第20週追加:1例(萩)。第21週追加:1例(下関)。第23週追加:3例(下関2例、山口)。第24週:5例(岩国3例、柳井、長門)。

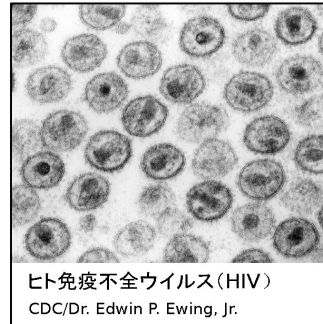
【3類感染症】

◆腸管出血性大腸菌感染症:第24週:2例(いずれも下関 O146;VT2、O103;VT型不明)。

【5類感染症】

◆アメーバ赤痢:第24週:1例(防府)。

◆後天性免疫不全症候群:第23週追加:1例(下関)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:例年と同程度で推移しています。周南、萩は他地域と比較して多くみられます。【警報レベル=萩(3週目)】※

◆伝染性紅斑:萩は今週警報レベルとなりました。【警報レベル=萩(新)】※

◆ヘルパンギーナ:急増しています。すべての地域で増加し、防府は今週警報レベルとなりました。当所の検査では、コクサッキーA2型が検出されています。例年夏季に流行する疾患ですので今後の動向に注意が必要です。【警報レベル=防府(新)】※

◆流行性耳下腺炎:長門は警報レベルが続いていますが、減少傾向がみられます。【警報レベル=長門(28週目)】※

◆マイコプラズマ肺炎:報告数は6例でした。横ばい状況で推移しています。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	22週	23週	24週	疾患名	22週	23週	24週
インフルエンザ	26	10	0	百日咳	2	2	2
RSウイルス感染症	6	3	3	ヘルパンギーナ	35	42	118
咽頭結膜熱	17	8	12	流行性耳下腺炎	48	24	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	179	110	131	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	379	325	339	流行性角結膜炎	1	4	3
水痘	71	55	48	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	3	10	9	細菌性髄膜炎	0	1	0
伝染性紅斑	19	19	11	マイコプラズマ肺炎	5	9	6
突発性発しん	53	47	39	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3
咽頭結膜熱	8	0	0	0	1	1	0	0	2	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	12	6	51	2	17	9	2	11	131
感染性胃腸炎	81	36	5	82	7	52	52	6	18	339
水痘	6	6	1	18	3	7	6	0	1	48
手足口病	1	3	0	1	4	0	0	0	0	9
伝染性紅斑	0	1	0	2	0	4	0	0	4	11
突発性発しん	13	1	3	5	2	4	6	3	2	39
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
ヘルパンギーナ	32	4	2	25	20	9	20	4	2	118
流行性耳下腺炎	4	1	5	4	0	2	0	6	0	22
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	1	0	1	1	2	0	6
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0